

## 平成22年度収支予算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	22年度 予算額	21年度 予算額	差異 -	摘 要
<b>収入の部</b>				
1. 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	2,400,000	2,300,000	100,000	国債利息：2,150,000円 定期利息：250,000円
2. 会費収入				
賛助会員会費収入	32,500,000	32,000,000	500,000	一般及び特別選抜(前年度実績額並)： 780人×40,000円=31,200,000円 3年次編入： 65人×20,000円=1,300,000円
3. 基本財産収入	0	0	0	
4. 雑収入				
受取利息	10,000	20,000	-10,000	
雑収入	0	0	0	
4a. 特定預金取崩繰入	200,000	200,000	0	
1+2+3+4+4a	35,110,000	34,520,000	590,000	
5 = 1 ~ 4+4a				
5. 当期収入合計 [A]	35,110,000	34,520,000	590,000	
6. 前期繰越収支差額	9,517,142	8,638,567	878,575	
7 = 5 + 6				
7. 当期収入合計 [B]	44,627,142	43,158,567	1,468,575	

注：基本財産は、平成22年 3月31日現在で320,000,000円である。

(単位：円)

科 目	22年度 予算額	21年度 予算額	差異 -	摘 要
支出の部				
a 事業費	33,600,000	30,000,000	3,600,000	賛助会費収入増・前年度繰越額・予備費を斟酌して3,600千円の増額を計上
・教育研究活動に対する援助	4,000,000	2,500,000	1,500,000	
・国際交流の推進に対する援助	3,000,000	3,000,000	0	
・学生の修学上の諸指導に対する援助	18,000,000	18,000,000	0	
・その他同事業の目的を達成するために必要な事業	8,000,000	6,500,000	1,500,000	
・事業実施結果報告書の作成	600,000	0	600,000	
b 管理費	5,480,000	6,080,000	-600,000	
給与手当	2,300,000	2,300,000	0	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額と同額を計上
臨時雇用賃金	950,000	1,300,000	-350,000	人件費の節約
社会保険料等	650,000	700,000	-50,000	雇用保険料の減少
会議費	150,000	150,000	0	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額と同額を計上
旅費交通費	180,000	180,000	0	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額と同額を計上
通信運搬費	150,000	150,000	0	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額と同額を計上
備品費	100,000	50,000	50,000	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額よりも50千円増額し計上
消耗品費	350,000	350,000	0	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額と同額を計上
印刷製本費	250,000	300,000	-50,000	前年度支出見込額を斟酌し、前年度予算額よりも50千円減額し計上
雑費	400,000	600,000	-200,000	予期されない入学辞退者等の返付金を予備費に移行
k 固定資産等取得費	200,000	200,000	0	前年度予算額と同額を計上
m 減価償却費引当金	100,000	100,000	0	前年度予算額と同額を計上
c 繰入金支出	0	0	0	
d 予備費	5,247,142	6,778,567	-1,531,425	予期されない入学辞退者等返付金を雑費から移行
(a)+(b)+(k)+(m)+(c)+(d)				
e 当期支出合計 [C]	44,627,142	43,158,567	1,468,575	